

がん撲滅 決意新た

岡山で 功労者・団体を表彰

9月のがん征圧月間見、治療につなげてもらいたい」と呼び掛け古京町の三木記念ホールで2日、がん征圧県大会（県、県健康づく

り財団など主催）が開かれ、県内の医療、福祉関係者ら約600人が、がん撲滅に向け決意を新たにしました。

厚生労働省の2013年調査によると、県内のがんの死者数は5556人で死因別では32年連続トップ。あ

いはさつで県医師会の石川絃会長は「人口が減っているのがん患者は増え続けている。定期的な検診で早期発

見、治療につなげてもらいたい」と呼び掛け古京町の三木記念ホールで2日、がん征圧県大会（県、県健康づく

り財団など主催）が開かれ、県内の医療、福祉関係者ら約600人が、がん撲滅に向け決意を新たにしました。

厚生労働省の2013年調査によると、県内のがんの死者数は5556人で死因別では32年連続トップ。あ

いはさつで県医師会の石川絃会長は「人口が減っているのがん患者は増え続けている。定期的な検診で早期発

見、治療につなげてもらいたい」と呼び掛け古京町の三木記念ホールで2日、がん征圧県大会（県、県健康づく

り財団など主催）が開かれ、県内の医療、福祉関係者ら約600人が、がん撲滅に向け決意を新たにしました。

厚生労働省の2013年調査によると、県内のがんの死者数は5556人で死因別では32年連続トップ。あ

いはさつで県医師会の石川絃会長は「人口が減っているのがん患者は増え続けている。定期的な検診で早期発

見、治療につなげてもらいたい」と呼び掛け古京町の三木記念ホールで2日、がん征圧県大会（県、県健康づく

り財団など主催）が開かれ、県内の医療、福祉関係者ら約600人が、がん撲滅に向け決意を新たにしました。

厚生労働省の2013年調査によると、県内のがんの死者数は5556人で死因別では32年連続トップ。あ

いはさつで県医師会の石川絃会長は「人口が減っているのがん患者は増え続けている。定期的な検診で早期発

見、治療につなげてもらいたい」と呼び掛け古京町の三木記念ホールで2日、がん征圧県大会（県、県健康づく

- 栄養改善協議会名誉会長、澁谷光一岡山大学院保健学研究科准教授、武田恒雄笠岡市医師会監事、辻正子岡山市愛育委員協議会副会長、山本文子美作市愛育委員会会長、久米南町小6年藤林夏帆▽県健康づくり財団理事長賞
- 部、倉敷市水島地区愛育委員会、玉野市荘内地区栄養改善協議会【禁煙啓発ポスター】県知事賞、平井小6年佐藤歩▽県教育長賞、津島小6年藤林夏帆▽県健康づくり財団理事長賞
- 香々美小6年藤田大輔▽県禁煙問題協議会長賞、柵原西小4年福田大陽、津島小6年吉川千尋、香々美小6年大林萌花、里庄東小6年加本遥花、萬歳小6年滝口采奈

（福本尚純）



功労のあった個人、団体を表彰したがん征圧県大会

がん子宮頸がん
健康づくり財団での取り組み
河津所副所長 坪田 典之